

5周年記念誌 「庄戸の元気づくり」

発行日：平成25年4月1日
発行元：「庄戸の元気づくり」

発行責任者：「庄戸の元気づくり」委員長 芦川 弘
〒247-0022 横浜市栄区庄戸2-7-21 TEL045-894-3764

URL <http://www.ac.auone-net.jp/~ymrafiph/>



～目次～

I ごあいさつ

- 1 目標
- 2 組織
- 3 元気づくりの拠点活動

II 元気づくりの活動

- 1 地域交流サロン活動
 - (1) 子育て支援「すくすく」
 - (2) 多世代交流「花水木」
 - (3) 一般利用
 - (4) オープンカフェ

2 あいさつ運動

3 学びの学援隊

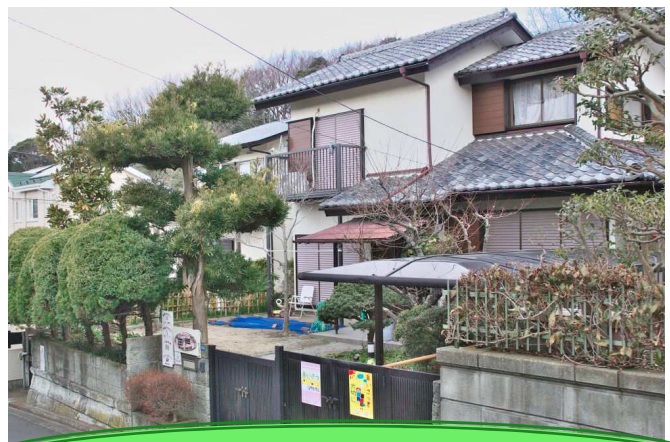
4 イベント事業

5 暮らし応援事業

III 友好団体・ニコニコクラブ庄戸

IV 今までの主な活動

—平成19年～平成24年—



「庄戸の元気づくり」拠点 交流サロン 庄戸



地域ふれあいイベント



「庄戸の元気づくり」

1

子育てサロン
すくすく



暮らし応援隊



一般利用



庄戸の元気づくり
拠点
交流サロン 庄戸



イベントグループ



あいさつ運動



学びの学援隊



夏祭り



オープンカフェ



1

2

I 庄戸の元気づくり

☆☆ ごあいさつ ☆☆☆

おかげさまで、庄戸の元気づくりは、平成19年庄戸5町会のご理解とご支援を得て発足し、5周年を迎えることが出来ました。この間、地域の方々には、様々な活動につきまして格段のご理解・ご協力をいただきましたこと、心よりお礼を申し上げます。

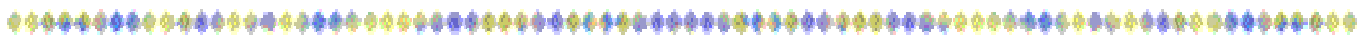
当初、ご厚意で住宅をお借りし、そこを拠点にサロン事業を開始し、子育てや多世代の支援を進めてきました。住民のみなさんのコミュニケーションをより深めるために、「あいさつ運動」や「学びの学援隊」「暮らしの応援」「地域イベント」などの事業にも活動の範囲を広げ、乳児からお年寄りまで住民の皆様が集えるコミュニケーション作りを重点に活動を進めてまいりました。

この間、何よりも心強いことはサポーターの方々のご支援・ご協力でした。心より感謝申し上げます。

今後はさらに、私たちにできる活動の進化、充実、発展を目指していきたくと思います。

ここで、5周年を機にわたしたちの今までの活動をお知らせし、より厚いご理解とご協力をお願いして、「庄戸の元気づくり記念誌」を発行いたしました。ぜひ、ご覧いただきご意見を頂ければ幸いです。

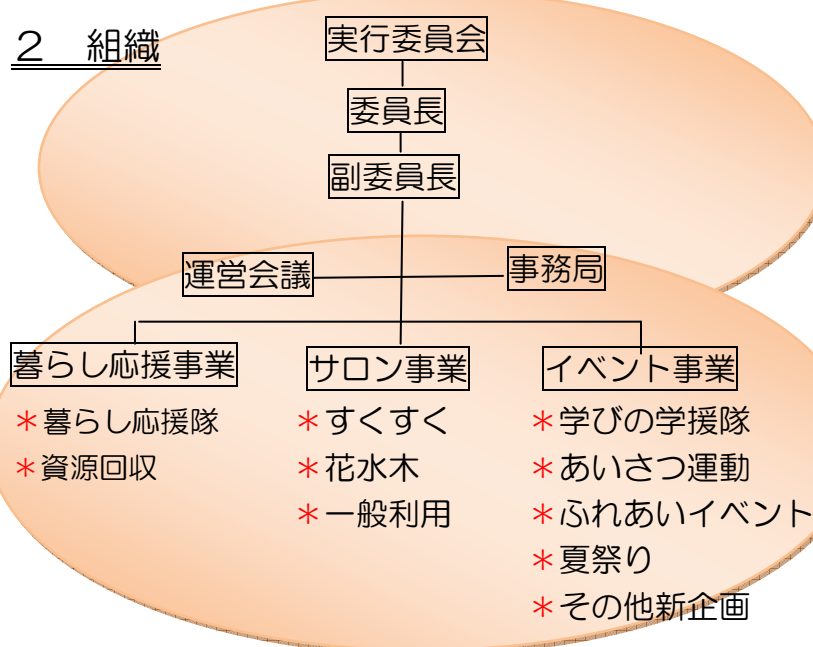
「庄戸の元気づくり」実行委員長 芦川 弘



1 目標

庄戸の地域の人たちが地域活動の実績を共有し、地域の特性・資源を活用したまちづくりを行うことにより、地域コミュニティの充実を図ります。

2 組織



3 元気づくりの拠点活動

「元気づくり」の目的である、「地域住民の元気で住みよいまちづくりを実現する」ための各種事業の拠点を「交流サロン 庄戸」に設けて運営委員会、事務局を中心に運営管理をしています。

今後も拠点を各種の会合、催し等に活用し、様々な活動が効果的にかつ機能的に行われるようにしていきたい。



Ⅱ 元気づくりの活動

1 地域交流サロン活動

(1) 子育て支援「すくすく」

主に未就園児のお母さんとお子さんがたくさんのお友だちと出会い、つながり、笑顔いっぱい集える交流の場を提供しています。

毎月、大好評のランチを2回「絵本読み聞かせ」「キーボード伴奏で歌いましょう」を1回行っています。

保健師さん、栄養士さん、保育士さん等をお招きして子育てに関する講座を開催したり、お花見や七夕、クリスマス、豆まき、ひな祭りなど季節の行事を取り入れた催しなども行っています。

これからも子どもたちが元気でスクスクと成長して行く様子を地域のみinnで温かく見守る場所にしていきたいと思ひます。

開催日 毎週水曜日 午前10:00～午後3:30

(2) 多世代交流「花水木」

多世代交流のサロンとして、地域の人たちの交流の場、憩いの場を提供し、和やかに、かつ有意義な時間を過ごして頂ひています。

通常活動としては、演奏者を招いての音楽会 合唱指導 小物作り ゲーム 絵手紙 習字 映画鑑賞 障がい者施設へのプレゼント作り、メイクセミナー等を行っています。また、特別な活動としてお花見、ソーメン流し、子どもたちとの交流会、レストランでの外食、演奏会に出かける、避難訓練等を企画し、実施しています。さらに、ランチは、メニューの工夫をしながら、毎回提供しています。

花水木の活動も5年目に入り、利用者も増加してきました。見学者もあり、活動が理解されてきたものと思ひます。今後とも地域とのつながりを深め活動をより充実したものにしていくと考えています。

開催日 毎週金曜日 午前10:00～午後4:00

(3) 一般利用

水曜日の子育てサロン、金曜日の多世代サロン以外の空いている時間、サロンの各部屋を近隣の利用希望者に提供している。

時間帯は午前・午後・夜間に分け、料金は利用者一人当たり100円としています。

ご利用は子育てサロンの仲間同士の集まり、コーラスの練習、お料理の会、小さな会合、囲碁・麻雀など多方面にわたっています。



かみしばいアソブ ルよこはま



親子遊び



子ども達との交流



お花見を楽しむ



コーラス

(4) オープンカフェ

平成24年8月より毎週金曜日サロンの庭でカフェを開いています。(午前11:00～午後2:00) ホットコーヒー(100円)、アイスコーヒー(100円)、ランチ(事前申し込みにて300円)等を扱っています。スポーツの後ちょっと休憩喉をうるおして。仲間との歓談、ランチを食しながらの打ち合わせ等に使われています。ハイキングコースのハイカーさんもお気軽にどうぞ。



オープンカフェ

2 あいさつ運動

「温かい人間関係を構築する」ことを目的に、庄戸小学校の子どもたちと一緒に定期的に学校の正門に立ち、登校時の子どもたちや出勤時の地域のみなさんとあいさつを交わしながらコミュニケーションを深めています。

毎年、1月から3月まで、週1回木曜日の7時50分～8時10分の短時間ですが、子どもたちの元気いっばいの「おはようございます」の声を聴くと、元気をいっばいもらった喜びを感じます。



あいさつ運動

3 学びの学援隊

「地域が持つ様々な教育力を庄戸小学校及び庄戸中学校の子どもたちに提供し、地域と学校の連携と交流を深めるとともに、子どもたちの健全な育成のために協力をする。」ことをねらいに活動をしています。

学校からの協力要請に基づいて、地域の人たちの協力を呼びかけ、様々な授業支援を行っています。平和教育では、戦争体験者に子どもたちに当時の様子を話したり、キャリア教育で6年生や中学生に職業意識を育てることをねらいに、地域の人たちに現役時代の仕事について話していただき、子どもたちと将来の生き方などを語り合います。他に家庭科での調理やミシンの使い方などの授業支援も行っています。



学びの学援隊

4 イベント事業

庄戸の元気づくりでは、庄戸にお住まいの皆様が楽しみながら交流を図るイベントの企画運営を行っています。

5月には、パンダ公園にて自主企画の地域ふれあいイベントを開催します。フリーマーケット、昇龍の和太鼓演奏、中学校の吹奏学部の演奏、豚汁や弁当の販売などで大変に賑わい、年々来場者が増えています。

7月には、庄戸サロンの庭でソーメン流しを行います。地元で採れた孟宗竹を割り桶を作り、ソーメンを流し、幼児や子供たちが両親と一緒に大いに楽しみました。



ソーメン流し

8月には、小学校グラウンドで開催される夏祭りに出店します。焼き鳥、弁当、綿菓子を販売し、大変好評で毎年完売を続けています。

12月の年末には、庄戸サロンにて餅つき大会を行います。お父さんお母さん、子供たちが杵を使って餅つきを体験し、写真を撮ったり、つきたての餅と豚汁を食べたりしています。お餅のお持ち帰りの方も沢山いらっしゃいます。



地域ふれあいイベント



餅つき大会

5 暮らし応援事業

庄戸及びその周辺地区で、日常生活に手助けを必要としている方々の支援、手助けを行います。また、庄戸地区の資源ごみの回収について、回収業者や行政と住民との連絡、広報窓口を務めます。

日常生活の上でのお手伝いは多岐に及びます。草取り、樹木伐採、障子張り替え、編戸の修理、火災報知機の取り付け、水周りの簡単な修理などが主なものですが、家事を除いてなんでもお困り事があればご相談ください。利用者は庄戸の一丁目から五丁目、さらに東上郷町まで、広い範囲にわたっています。

活動内容が体力を必要としますので、現状一部の実行委員とサポーターの方々、約20名強で対応していますが、今後もっと多くの若い力の協力が必要です。是非、ご参加をお待ちしています。



草取り

Ⅲ 友好団体

— ニコニコクラブ庄戸 —

当初は「庄戸の元気づくり」として会員を募集し、組織づくりをしましたが、平成20年8月に「庄戸の元気づくり」から独立し発足しました。

現在は友好団体として、「庄戸住民の健康づくり」を目的にして、年間計画にもとづき毎月10日と25日にウォーキング、バスハイク、バーベキュー、料理等を実施しています。

会員数90人、会員制で毎月顔合わせするのが楽しく健康づくりはもちろん、仲間づくりにも役立っています。



筑波宇宙センター見学

Ⅳ 今までの主な活動

☆☆平成19年～平成24年☆☆

1、これまでの主な活動

平成19年度 ・モデル事業の依頼を受けて発足した会は、1年目は進め方、2、3年目は活動を重点化し、それらの活動の定着と具現化を目指す

平成20年度 ・「庄戸の元気づくりニュース」5月に第1号発行

- ・ 10月15日サロン開所式を挙行し「交流サロン 庄戸」と命名する。ここを拠点に子育て支援「すくすく」を毎週水曜日に、多世代交流「花水木」を毎週金曜日に開催、また実行委員会の会合等活動的、機能的に活用。あいさつ運動、人が集る公園づくり、人材活用「町の先生」の活動を開始する。
- 平成21年度
 - ・ サロンで区政懇談会を実施する。夏祭り出店、親子でソーメン流し、餅つき大会、住民対象講座「庄戸は終の棲家になりうるか」を開催する。
 - ・ 元気づくりホームページを立ち上げる
- 平成22年度
 - ・ 地域ふれあいイベント三丁目南公園で開催、庄戸小中学校へキャリア教育講師として参加、小学校へ戦争の話、ミシンの使い方などの授業支援を行う。
- 平成23年度
 - ・ 暮らし応援の事業範囲を拡大し、資源回収事業を「資源の会」より引継ぐ
- 平成24年度
 - ・ 8月よりサロンカフェを開く

2、各活動の利用状況 (※夏祭りは販売個数 ※平成24年度は実績見込み)

活動項目	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
すくすく (人)	262	376	394	549	※550
花水木 (人)	437	703	720	752	※800
一般利用 (人)	110	191	276	343	※360
暮らし応援 (件)	18	19	25	34	50
イベント 餅つき大会 (人)	70	101	110	141	158
イベント ソーメン流し (人)	—	58	49	108	80
地域ふれあいイベント (人)	—	—	700	1,000	1,300
夏祭り(焼鳥・綿菓子・弁当・饅頭)(個)	2,850	3,150	3,150	3,800	3,650
学びの学援隊講師 (人)	38	55	131	126	36

3、今後に向けての課題

実行委員やサポーターの確保、サロンの老朽化、利用者増、団体見学者増加への対応や活動の見直しなどを図りながら、新しい企画を考えていきたい。

(編集後記)

皆様のご支援のおかげで、5年も活動を続ける事が出来ました、感謝の気持ちを込めて記念誌を作りました、是非お読みいただき、皆様のご意見ご感想を今後の活動に活かしたいと思っております、よろしくお願ひいたします。

編集委員一同

芦川弘 浅野成子 朝比奈和子 飯田芳雄 五十嵐陽子 石渡孝二 伊藤幸子 岩澤孝
 内村侃 小林千恵 坂本アヤ子 佐野昌代 菅原弘子 杉谷早苗 杉本まりよ 進敏朗
 高橋隆蔵 瀧本雅子 永木猛弘 濱川和子 松尾俊之 松本誠 宮崎保男 吉田恵美子
 吉田敏生 吉田正臣